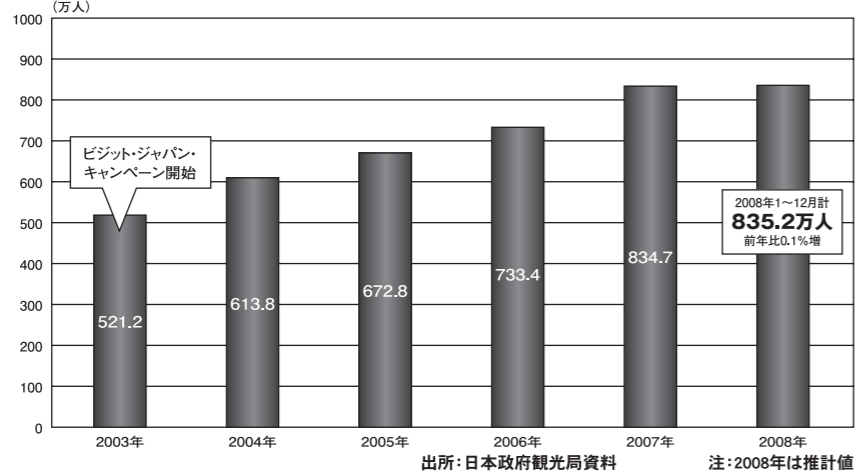


観光庁アクションプラン

国内旅行は連泊・リピーター客増加へ

訪日外国人旅行者数の推移



観光庁は、2010年度までの約2カ年に実施する施策を「観光庁アクションプラン」として具体化し、1月28日に発表した。国内観光旅行の振興では、宿泊観光旅行を重視し、連泊客とリピーター客の増加を目指す。そのためには旅行者の満足度(CS)向上が必要とあり、CS向上につながる観光地づくりやサービスづくりを促進する。インバウンドの推進では、世界的な景気後退を踏まえて、人口減少のあり方を見直すとともに、受け入れ態勢の整備を推進し、2020年に外国人旅行者を2千万人にする目標を見据えた中長期的な戦略も策定する。観光庁アクションプランの主な内容を紹介する。

国内観光旅行の振興

日本人の国内観光旅行による1人当たり年間の宿泊数を2010年度までに4泊

【現状】国内旅行については、旅行者にとっての旅の魅力向上のためには、単なる価格競争ではな

【問題意識・課題】旅行者にとっての旅の魅力向上のためには、単なる価格競争ではな

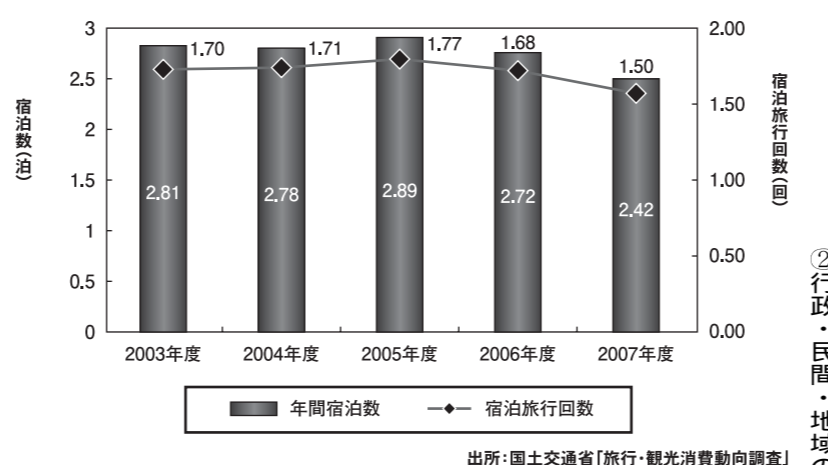
【対応の考え方】国内観光の低迷の実態を分析した上で、体系的な調査を実施した上での国内観光振興の具体的な施策(アクション)を実施

【現状】国内旅行については、旅行者にとっての旅の魅力向上のためには、単なる価格競争ではな

【問題意識・課題】旅行者にとっての旅の魅力向上のためには、単なる価格競争ではな

【対応の考え方】国内観光の低迷の実態を分析した上で、体系的な調査を実施した上での国内観光振興の具体的な施策(アクション)を実施

日本人1人当たり年間の宿泊観光回数及び宿泊数の推移



【現状】国内旅行については、旅行者にとっての旅の魅力向上のためには、単なる価格競争ではな

【問題意識・課題】旅行者にとっての旅の魅力向上のためには、単なる価格競争ではな

【対応の考え方】国内観光の低迷の実態を分析した上で、体系的な調査を実施した上での国内観光振興の具体的な施策(アクション)を実施

地域・観光事業者のCS向上策後押し

【現状】国内旅行については、旅行者にとっての旅の魅力向上のためには、単なる価格競争ではな

【問題意識・課題】旅行者にとっての旅の魅力向上のためには、単なる価格競争ではな

【対応の考え方】国内観光の低迷の実態を分析した上で、体系的な調査を実施した上での国内観光振興の具体的な施策(アクション)を実施

【現状】国内旅行については、旅行者にとっての旅の魅力向上のためには、単なる価格競争ではな

【問題意識・課題】旅行者にとっての旅の魅力向上のためには、単なる価格競争ではな

【対応の考え方】国内観光の低迷の実態を分析した上で、体系的な調査を実施した上での国内観光振興の具体的な施策(アクション)を実施

観光産業の国際競争力の強化

【現状】国内旅行については、旅行者にとっての旅の魅力向上のためには、単なる価格競争ではな

【問題意識・課題】旅行者にとっての旅の魅力向上のためには、単なる価格競争ではな

【対応の考え方】国内観光の低迷の実態を分析した上で、体系的な調査を実施した上での国内観光振興の具体的な施策(アクション)を実施

宿泊産業の活性化

【現状】国内旅行については、旅行者にとっての旅の魅力向上のためには、単なる価格競争ではな

【問題意識・課題】旅行者にとっての旅の魅力向上のためには、単なる価格競争ではな

【対応の考え方】国内観光の低迷の実態を分析した上で、体系的な調査を実施した上での国内観光振興の具体的な施策(アクション)を実施

金融や税制の改正検討

【現状】国内旅行については、旅行者にとっての旅の魅力向上のためには、単なる価格競争ではな

【問題意識・課題】旅行者にとっての旅の魅力向上のためには、単なる価格競争ではな

【対応の考え方】国内観光の低迷の実態を分析した上で、体系的な調査を実施した上での国内観光振興の具体的な施策(アクション)を実施

海外プロモーション見直し

【現状】国内旅行については、旅行者にとっての旅の魅力向上のためには、単なる価格競争ではな

【問題意識・課題】旅行者にとっての旅の魅力向上のためには、単なる価格競争ではな

【対応の考え方】国内観光の低迷の実態を分析した上で、体系的な調査を実施した上での国内観光振興の具体的な施策(アクション)を実施

外客200万人戦略策定へ

【現状】国内旅行については、旅行者にとっての旅の魅力向上のためには、単なる価格競争ではな

【問題意識・課題】旅行者にとっての旅の魅力向上のためには、単なる価格競争ではな

【対応の考え方】国内観光の低迷の実態を分析した上で、体系的な調査を実施した上での国内観光振興の具体的な施策(アクション)を実施

その他の主要施策

【現状】国内旅行については、旅行者にとっての旅の魅力向上のためには、単なる価格競争ではな

【問題意識・課題】旅行者にとっての旅の魅力向上のためには、単なる価格競争ではな

【対応の考え方】国内観光の低迷の実態を分析した上で、体系的な調査を実施した上での国内観光振興の具体的な施策(アクション)を実施

調査データ

旅館の労働生産性(1軒当たり)

年	単位: 万円			
	平均	大旅館	中旅館	小旅館
2002年度	830	894	736	749
2003年度	804	884	711	641
2004年度	828	923	716	634
2005年度	833	932	736	638
2006年度	939	1,055	755	874
2007年度	845	926	735	766

旅館の資金回収年数(1軒当たり)

年	単位: 年			
	平均	大旅館	中旅館	小旅館
2002年度	23.8	23.2	31.9	17.4
2003年度	21.6	19.5	27.5	17.5
2004年度	17.8	14.9	24.1	27.8
2005年度	18.7	17.4	21.7	15.0
2006年度	16.9	14.9	21.5	18.7
2007年度	16.8	14.9	22.2	12.9

を通過した宿泊産業の活性化方策について検討する(08年度内)。

産学官の連携による大学における教育体制の充実

①大学の教育内容の充実

・マネジメント層の人材育成のためのカリキュラムのあり方を検討し、ホテル業界によるモテラ事業によるモテラリングを通じて内容の改善を図る(08年度)。

②インターンシップの充実

・ホテル業界の実態などに即したインターンシップの実施の円滑化を検討(08・09年度)。さらにモテラ事業の結果などを踏まえ、インターンシップガイドラインを作成する(2010年度まで)。

③産業界における人材の育成・活用

・産業界のキャリアパスのあり方、経営人材教育の実態を調査し、経営人材教育のあり方を検討する(2010年度)。